

電子複写不可

昭和二十七年六月八日一七、二二二

イロイロ憲兵分隊作命綴(部外)



防衛研修所戦史部

係	主任	長

獨歩三三作命第一三一號(渡計三原會第三號)

獨立字備步兵第三十三大隊命令 八月十日

軍ハ肅正作戰ヲ續行スルト共ニ逐次編成改正兵力抽出其ノ他ニ伴フ諸般ノ措置ヲ準備ス

支隊ハ七月掃蕩ニ依リ收メ得タル肅正ノ成果ヲ強化擴充スル爲部署ノ一部ヲ變更シ依然肅正作戰ヲ續行シテ敵匪ノ徹底的剿滅ヲ圖ルト共ニ概テ九月上旬以降隸下部隊ヲ新編制獨立字備約三ヶ大隊ト交代シ得ル如ク準備スル筈

二 一部部署ノ變更ニ伴フ新配備別紙ノ如シ  
 大隊ハ依然現任任務ヲ續行シ治安確立ニ萬全

下違法 要旨口達後印刷配布  
 配布先 指揮下各隊  
 報告先 永野支隊司令部 生田部隊司令部  
 通牒先 區處部隊

294

ヲ期セントス

三 各州準備隊長及ヒ懸兵隊長ハ渡討三三作命

甲第一二一號別紙ハ八月以降作戰及警備ニ

關スル細部ノ指示ニ基キ主トシテ崇米舊

比軍幹部及排日要人ニシテ夫ヲ投降セザル

モノ、捕獲及殘存兵器ノ蒐集ニ努ムル外現

任務ヲ續行スベシ

四 其ノ他ノ部隊ハ現任務ヲ續行スベシ

五 予ハ「イロイロ」ニ在リ

大隊長 瀨能中佐

下達法

印刷配布

既布先

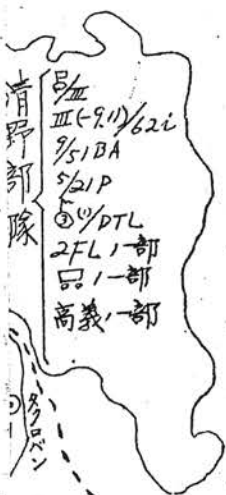
指揮下各隊

通報先

永野支隊司令部

生田部隊司令部

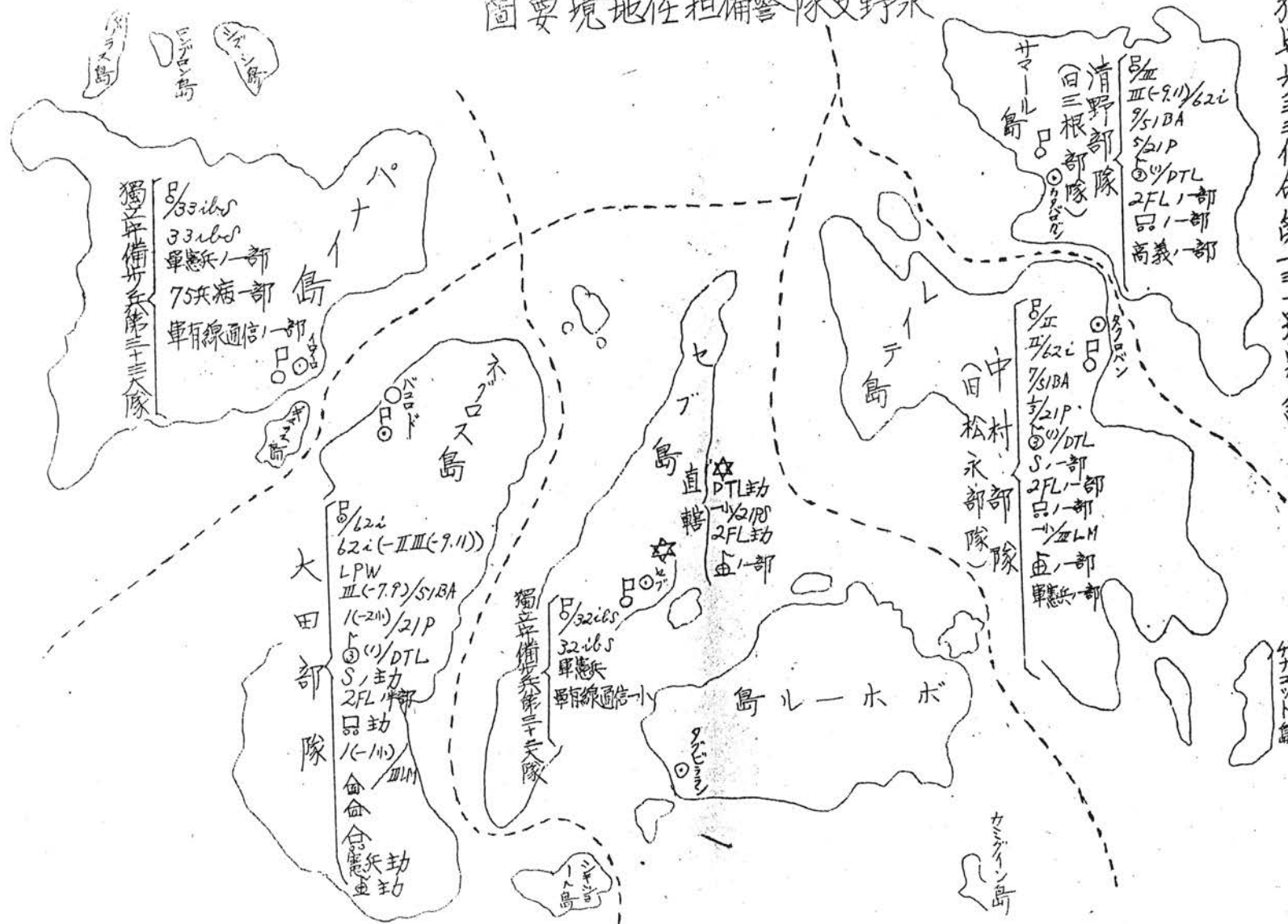
獨歩三三作命第一三號別紙



清野部隊

ゲチニト高

圖要境地任担備警隊支野永



獨歩第三作命第三號別紙

報告先 永野支隊司令 奇生田部隊司令 奇  
通牒先 區處部隊

渡討三作命申第一二一號別紙

八月以降作戰及警備ニ關スル細部ノ指示

一 八月以降作戰及警備ニ關シテハ依然殘敵掃蕩  
抗(排)日分子ノ芟除及隱匿兵器蒐集ノ三點ニ  
重點ヲ指向ス

二 殘敵ノ掃蕩ニ關シテハ常ニ情報收集ヲ周到ニ  
シ極力自主且積極的ニ討伐ヲ行フヲ要ス  
之ガ爲各地區隊長ノ計畫ニ依ルノ外七月掃蕩  
ニ準ジ所要ニ應ジ各部隊長ノ統制又ハ統一計  
畫ニ依ル討伐ヲ實施シ其ノ成果ヲ的確ナラシ  
ムルモノトス  
又當時ノ狀況ニ依リテハ敵匪ヲシテ某程度迄  
ハ合同集團セシメ置キ機熟スルヤ敢然立チテ

六 兵器ノ蒐集ニ關シテハ各部隊上陸當初敵軍ノ保有シアリシト豫想セシ數量ト現在迄ニ鹵獲(押收)セシ數量トヲ照合シ間斷ナク之ガ索出ニ勉ムベシ

又獵銃ハ當地方敵匪ガ密林地帯用トシテ特ニ賞用スルモノナルヲ以テ之ガ索出ニ遺漏ナキヲ要ス

七 尚民有奉銃ハ地方ニヨリテハ之ガ押收困難ナルモノアランモ此ノ如キ場合ニ於テモ之ガ登錄ハ必ズ實施シ置キ所要ニ應ジ滯滞ナク之ヲ引上ゲ得ルノ準備ヲ整フルコト所要ナリ

七 警備ノ爲ノ兵力配置ニ關シテハ憲ニ其ノ趣旨ノ存スル所ヲ指示セシモ各島ノ實情ニ依リテ

八 偵謀ニ關シテハ更ニ地方側ヲシテ一層積極的ニ軍ニ協カスル如ク指導シ又宣傳宣撫ニ關シテハ各地區隊ノミニ一任スルコトナク各部隊本部ニ相當強カナル宣傳宣撫班ヲ編成シ一層組織的且活潑ニ之ヲ運用スルノ要アリ

八 若シク之ニ拘泥スルコトナク敵匪ノ動向及治安狀況ニ應ジ或ハ移動警備ノ方式(駐屯地ヲ固定セズ)ヲ採用シ或ハ快速機關又ハ舟艇機動ニ依リ不意ニ某地點ニ兵力ヲ配置シ或ハ又前述ノ如ク放膽ナル廣度ノ分散配置ヲ行フ等當時ノ狀況ニ適合セシムルコト緊要ナリ

九 支隊ノ行フ作戰及警備ト軍政側ノ擔任スル占領地統治特ニ州行政及警保機關ノ復治並ニ民生ノ安定トハ密接不離而モ相互ニ因果關係ヲ

有スルトコロナルモ現在迄ノ統治ノ實績ニ徴  
 シ又軍政側人の陣容ニ鑑ミ支隊ノ任務遂行上  
 此ノ儘放置ヲ許サザルモノアリ故ニ各部隊長  
 ハ一層強度ニ軍政側及州知事等ヲ指導シ統治  
 ノ促進ヲ圖ルコト必要ナリ

十 狀況ニ依リ「ネグロス」島ヨリ歩兵約一中隊ヲ  
 抽出シ「レイテ」及「サマール」方面ニ轉用スル  
 コトアリ

十一 軍ノ威容整ヒ且軍紀風紀嚴正ナルハ即チ地方  
 官民ヲシテ益々皇軍ヲ信頼シ積極的ニ我ニ協  
 カセシムベキ捷徑ナルト共ニ一面彼等從來ノ  
 崇米思想ヲ皇國依存ニ轉換セシムベキ好個ノ  
 宣傳ナリ  
 然ルニ作戰已ニ久シキニ亘リ一面殺伐放縱ノ

氣風ヲ生ズルト共ニ他面情氣厭戦ノ惡風ヲ馴  
 致スルノ虞アリ而已ナラズ各部隊共極メテ廣  
 範圍ニ兵力ヲ分散シ特ニ本屬以外ノ各種部隊  
 ヲ包擁シアル關係上之ガ監督指導困難ナル實  
 情アルヲ以テ將來益々志氣ヲ振興シ愈々軍紀  
 ヲ振作シ就中掠奪強姦等非違行為ノ防止ニハ  
 格段ノ留意ヲ要ス

十二 然レ共萬一不祥事ノ發生ニ方リテハ毫末モ之  
 ヲ握リ潰スコトナク嚴重ニ之ヲ處斷シ將來此  
 ノ種事件ノ頻出ヲ防止スルヲ要ス  
 十三 極力機會ヲ捻出シ教育令第一節第五篇第三章  
 ニ示ス戦地ニ於ケル教育ノ勵行ニ勉メ特ニ精  
 神要素ノ鍛鍊軍紀的教練及掃蕩作戰必須ノ諸  
 訓練ヲ行ヒ軍紀ノ振作及討伐行動ニ資センコ